

夏  
Summer  
in  
Nagasaki

# 原爆殉難者 慰霊祭

毎

年八月九日は「長崎原爆の日」。

平和祈念式典なども開催され、

長崎のまちは祈りに包まれる。その前

夜、原爆落下中心地碑がある平和公園

では、原爆殉難者慰霊祭が営まれる。

主催しているのは、長崎県宗教者懇話

会という団体だ。

長崎県宗教者懇話会は、宗教交流と

平和運動への連帯を図ることを目的と

して設立され、メンバーはキリスト教

や仏教、神道などの宗教の指導者たち

で、相互理解を深めているという。そ

の活動のひとつが「原爆殉難者慰霊祭」である。

慰霊祭はまだ昼間の熱気が残る、夕

方から始まった。原爆落下中心地碑の

前で、カトリック合唱団の歌声が響

き、神職による「お清めの儀」が行わ

れ、僧侶によって「平和の誓い」がな

され、巫女たちによって舞が舞われる。

あの日、長崎に落とされた原爆に

よって七万四千人もの命が奪われた。

彼らは宗教の枠を超えて、犠牲者の魂

を鎮めるべく祈りを捧げ、平和を誓

う。ある神父はこう話す。「長崎ほど

宗教者同士が仲良くしているまちもあ

りません」。この地では、時を経て、本

物の平和が紡がれている。

死者の魂を鎮めようと

心をひとつに祈る

夏の夜。

